

「教材・教具説明書」

0

教材・教具名	スクーターボード
対象児童・生徒	
教材教具写真	
作製・制作のねらい	<p>学校用のスクーターボードが少し小さくなったのと、共用していることから個人用にスクーターボードを製作した。ウェッジを使用しなくても良いように、上肢部には角度をつけ、ペグ用の穴を設けた。</p>
作り方	<p>材料 SPF集成材450mm×910mm, 構造用合板同サイズ, 合皮シート, 段ボール, キャスター, ボルト</p> <ol style="list-style-type: none"> ①集成材と合板を貼り合わせ強度をもたせる。 ②ウェッジ部分を段ボールで成型する。 ③キャスターをボルトで取り付ける。 ④プチプチシートを巻く。 ⑤合皮を裁断しウェッジ部分と側面をミシンで縫い合わせる。 ⑥合皮シートで覆い、いす用ピンで留める。
教材教具の効果	<p>スクーターボードと握る輪っかを見ると声を出して乗りたいことを表現している。握力や上肢の筋力アップに繋がるとともに、遊び自体を楽しんでいる様子がうかがわれる。</p> 
今後の課題・改善点	<p>現在は、輪っかをつかんで引いてもらい使用しているが、手でこいで進むこともやっていきたい。その時には、手を巻き込まないようにガードが必要。</p>